

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会では SDGs 教育を推進しています。



さいたま市立
芝原小学校

学校教育目標「明るくさわやかな子の育成」

めざす児童像

- ・あいさつと感謝のできる子
- ・一所懸命取り組む子
- ・安全な行動、正しい判断ができる子

○「おもしろさ」を追求する学校

○家庭・地域と連携した「共育」の推進



■所在地：さいたま市緑区芝原2丁目5番地 ■電話：048-873-4133
 ■FAX：048-810-1123 ■交通：JR 武蔵野線 東浦和駅 徒歩3分

01 学校ファームにおける農業体験学習



本校では、学校ファームアドバイザーの方々のご協力により、複数年で野菜の植え付けや収穫の体験学習を行っている。子どもたちが日常では体験できない貴重な体験を通して、食べ物大切さや、生産者の苦労や農作物への思い、生産者への感謝の気持ちなどについて学習している。生産方法などについて学習することや生産者の生の声を聞くことで、毎日何気なく食べている野菜も、自分たちの食卓に並びまでには、生産者の数多くの苦労があることに気付くことができる。



02 収穫野菜の販売活動によるキャリア教育



学校ファームで収穫した野菜は、例年祝日に行われる地域のお祭りで希望した児童が販売を行っている。この販売に向けて、総合的な学習の時間（ふれあいタイム）の学習の中で野菜の袋詰め作業や出店の看板やポップづくり、販売する野菜と一緒に渡すおすすめレシピーの用意などを行い、販売業務を準備の段階から体験している。

残念ながら、令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、地域のお祭りが中止となり、児童が販売する機会はなくなってしまったが、袋詰め作業などを通して、生産のみではなく、販売をするためにも様々な苦労があることを実感できた。



また、これ以外にも学校ファームで収穫された野菜は、学校給食で食材として利用されている。子どもたちが美味しくいただくことで、「地産池消」の大変身近なモデルとなっている。